

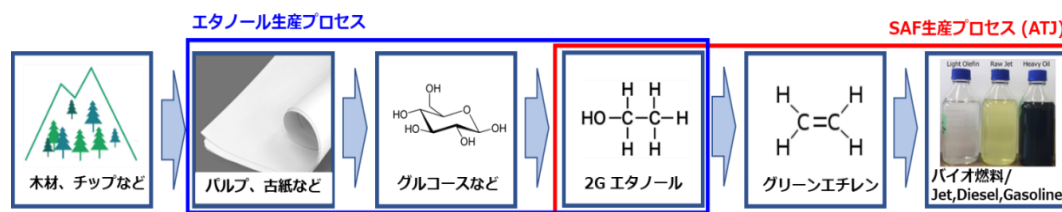
株式会社Biomaterial in Tokyo

1. 会社状況

(本社)所在地	福岡県大野城市川久保1-3-22	代表者名	泉 可也
電話/FAX番号	092-558-2733	URL	https://biomt.co.jp/
設立年月	2006年6月	資本金(百万円)	279
売上高(百万円)	55	従業員(名)	22
事業内容	バイオエタノール製造、ATJによるSAF製造、藻類からの油脂製造		
主要製品	第二世代バイオエタノール、SAF燃料		
東葛テクノプラザ 連絡先	役職名 研究開発第三部部長 E-mail fujino.n@biomt.co.jp	氏名 藤野 尚人 入居室 408	電話番号 070-3174-3411

2. 東葛テクノプラザにおける研究・事業開発概要

弊社では、NEDO事業においてATJ (Alcohol to Jet) 技術によるSAF (Sustainable Aviation Fuel) 製造事業を実施している。なかでも中間生成物である第二世代バイオエタノールが中核物質となる。バイオエタノールの製造において、酵素による糖化の工程があり、バイオエタノールの効率的な製造において重要である。本事業所では、バイオエタノール製造に関わる糖化酵素の高度化を推進する。



3. コア技術(保有技術等)

<保有技術>

木質バイオマスからSAFの国内での一貫製造をNEDO事業において推進している。弊社川崎研究所のパイロットプラントにおいてSAFの試験製造を実施している。また、弊社筑紫野研究所においては、アルコール事業法製造許可を取得し、パルプからの国産第二世代バイオエタノールの製造を行っている。

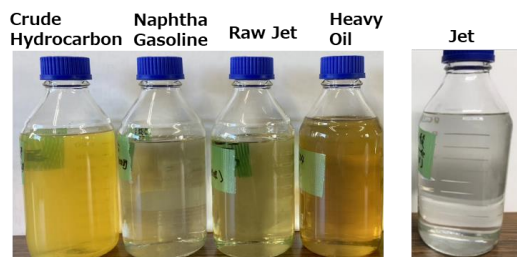


図 ATJ技術によりバイオエタノールから製造したJet燃料 (SAF) および各液体燃料

<保有特許>

微生物を利用したサスティナブルレザーとして菌糸体レザーの特許取得した。(特許7340848, 皮革用材料およびその製造方法)

4. 事業展開

現在、NEDO事業において国内製紙会社内に第二世代バイオエタノールプラント (2,000 kL/年) およびSAF製造プラント (150 kL/年)を建設しており、国内初のATJによる大規模製造プラントとなる。また、第二世代バイオエタノールについては、さらに10倍スケールアップしたプラントの建設を計画している。これらの事業において、バイオエタノール製造に使用する糖化酵素の研究が重要である。本事業所での糖化酵素の研究成果を自社および他社におけるバイオエタノール製造用酵素としての事業展開を目指す。



図 バイオエタノールおよびSAF製造装置のパイロットプラント (川崎研究所)

特記事項

【認定・受賞】ISO14001 (筑紫野研究所), アルコール事業法 (製造許可) (筑紫野研究所)
NEDOサプライチェーン事業「パルプからの国産SAFの一貫生産およびサプライチェーン構築実証事業」採択 (2022年9月)